

中国の小売訪日視察団の来訪について（報告）

令和8年6月15日
(公財) 日本食肉流通センター

5月27日（水）に中国の小売企業訪日視察団27名が当センターを訪れました。訪問された皆様は中国の小売業に携わる方々であり、今回の訪日の目的は、日本の小売業におけるサプライチェーン運営を学ぶことであり、大手小売店の視察も行われたとのことでした。

当日は、まず当センターのF棟にて部分肉のカット作業工程をご覧いただきました。その後、枝肉庫をご案内しました。見学中は、皆様が作業の様子を熱心に見入っている姿が印象的でした。

見学後、当センター森田常務理事から歓迎の挨拶を行い、続いて視察団代表の方からお礼の挨拶をいただきました。

続いて、当センター安藤情報部長から、センターの概要や日本の食肉流通についての説明を行った後、質疑応答に入りました。質疑では、「と畜された牛や豚の安全性や検疫はどの段階で保証されるのか」、「日本の小売店では枝肉を仕入れることはあるのか」といった質問が寄せられました。さらに、中国においても日本のような流通体制の整備を目指したいとのご発言もあり、大変有意義な意見交換の場となりました。